



夏休みにかりた本は全部読み終わりましたか？本は9月3日(火)までに図書室に返却してください。読書貯金、調べる学習コンクールの作品とがんばったことのプリントは担任の先生に出してください。今年はどうなことを調べたのかみなさんのがんばりを見るのが楽しみです。

蔵書点検が終わりました。

夏休み中に蔵書点検をしました。今年はいまごの本は1さつもありませんでした。これもみなさんが日頃、本をきちんと返している証拠ですね。

今年の玄海東小の読書リーダーは、  
 ★★★★★さん(6年)、★★★★★さん(6年)です。  
 夏休みに宗像市の小学生読書リーダー養成講座に参加しました。2学期から読書リーダーとしてもがんばります。

1学期にたくさん読まれた本

- 1年生 ①「そらの100かいだてのいえ」  
 ②「やまのおばけずかん」「くだものなんだ」  
 「おしりをしりたい」「クリスマスにはおくりもの」
- 2年生 ①「ボタンちゃん」「さわるめいろ1」「ぼくのがっこう」  
 ②「ハッピーになれる心理テスト」
- 3年生 ①「秘密に満ちた魔石館」  
 ②「世界の文字と言葉入門3」「はらぺこのさま」  
 「もぐらバス」「にくのくに」「おかあさん」「みず」
- 4年生 ①「まほうのゆうびんポスト」  
 ②「テーマパークのおばけずかん」  
 ③「ウワサの学校なぞなぞ」
- 5年生 ①「水不足のサバイバル」「下水道のサバイバル1」  
 「りょこうのおばけずかん」  
 ②「ふしぎ駄菓子屋銭天堂16」
- 6年生 ①「鬼遊び1」  
 ②「十年屋1」  
 ③「ざんねないきもの事典」



あたらしいほん  
新しく入った本

はなし  
＜お話の本＞

『いつかの約束1945』 『そんなのウソだ!』  
『図書館がくれた宝物』 『起業家フェリックスは12歳』  
『赤いめんどり』 『消えた時間割』

えほん  
＜絵本＞

『ヨシ 3万7千キロをおよいだウミガメのはなし』  
『パンどろぼうとほっかほっカー』 『大ピンチずかん!』  
『ぼくのいぬはどうしてこんなにかわいいのか』 『海にしずんだクジラ』  
『トットちゃんの15つぶのだいず』

た  
＜その他＞

『巨大地震のサバイバル』 『給食が教えてくれたこと』  
『ぼくは本のお医者さん』 『中村哲 命の水で砂漠を緑にかえた医師』  
『カタリン・カリコ mRNAワクチンを生んだ科学者』  
『ホウセンカをそだてたら』 『ひと粒のチョコレートに』  
『タイピングにやくだつはじめてのローマ字』 全3巻  
『小学生なら声に出したい音読366』



「敬老の日」に向け、おじいちゃんおばあちゃんが活躍する本を紹介し  
ます。

★低学年向け★

『おばあちゃんとバスにのって』 マット・デ・ラ・ペーニャ

「おばあちゃん、なんでぼくたちはくるまにのらないの?」と、聞くとお  
ばあちゃんは、「だって、バスのほうがたのしいじゃない?」と答えま  
す。おばあちゃんはいつもぼくより先にすてきなものを見つけます。

★中学年向け★

『いたずらおばあさん』 高樓方子

ヒョコルさんは、洋服研究家エラババ先生の講義を聞きに行き、翌  
日エラババ先生の家に来るように誘われます。エラババ先生は「わ  
かくなる服」を発明したと打ち明けます。84歳のエラババ先生と 68  
歳のヒョコルさんは、8歳の子どもになって町へとび出します。

★高学年向け★

『聞かせて、おじいちゃん』 横田明子

森政忠雄さんが原爆の語り部になったのは、孫が夏休みの自由  
研究のために「原爆の話をしてほしい」と言われたのがきっかけで  
す。それまで恐ろしくてつらい原爆の話はだれにも話せずにいまし  
た。59年という長い月日をかけてようやく原爆の苦しい体験を乗り  
越えることができたのです。